

A group of children in white uniforms and blue hats are playing with water in a park. They are holding colorful plastic buckets (blue, pink, yellow, orange) and pouring water. A woman in a blue hat is also visible, smiling. The background shows a paved path and some greenery.

議会だより みなべ

VOL.75
5月議会
令和6年8月発行

■令和6年5月定例会……………	2～4
■議員の自治功労者表彰……………	5
■一般質問……………	6～11
■総務文教常任委員会レポート……………	12
■産業建設常任委員会レポート……………	13
■町内あれこれ……………	14

今回の主な条例改正の内容

●みなべ町税条例の一部改正

個人住民税の定額減税について

わが国経済をデフレに後戻りさせないための措置として、納税者及び配偶者を含めた扶養親族一人につき、令和6年分の所得税3万円、令和6年度分の個人住民税1万円の定額減税が実施されることとなりました。

対象となる方

○前年の合計所得金額が1,805万円以下の個人住民税所得割の納税義務者

＊合計所得金額が1,805万円を超える方、均等割のみ課税されている方、非課税の方は減税対象外です。

減 税 額

○本人、配偶者を含む扶養親族1人につき、1万円(町民税6,000円・県民税4,000円)

(例) 同一生計配偶者と子ども2人を扶養している場合

1万円×4人(本人+控除対象配偶者+子ども2人)=4万円

その他の改正

- ・職権による減免を可能とする規定の追加(町長が認める場合)
- ・令和6年能登半島地震災害の被災者に係る個人住民税の特別措置
- ・固定資産税等の負担調整措置等の延長

●みなべ町国民健康保険税条例の一部改正

平成30年度から、国保運営の責任主体は県となっています。

●改正概要

I 賦課限度額の改正(国の基準による) 106万円(現行:104万円)に引き上げる。

＊負担の公平性、中間所得層の負担の軽減から、後期支援分について2万円引き上げる。

II 軽減判定所得の改正(国の基準による) (軽減幅を拡大)

①5割軽減対象世帯の算定において、被保険者数に乘すべき金額29.5(現行29.0)万円に引き上げる。

②2割軽減対象世帯の算定において、被保険者数に乘すべき金額54.5(現行53.5)万円に引き上げる。

III 税率の改正 医療分、後期支援分、介護分ともに引き上げる。

この税率は、令和6年度の国保加入者の所得状況と県に支払う事業納付金額を勘案して算定しています。

税負担の急増を防ぐため、前年度繰越金4,000万円を令和6年度国保会計に充当しています。

区分	医療給付分		後期高齢者支援金分		介護納付金分	
	R 5 年度	R 6 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 5 年度	R 6 年度
所得 割 率	6.29%	7.42%	1.69%	2.05%	1.56%	1.80%
均 等 割 額	24,900 円	26,600 円	9,500 円	10,500 円	11,500 円	12,700 円
平 等 割 額	26,000 円	28,000 円	9,200 円	10,000 円	7,100 円	8,400 円
(特 定 世 帯)	(13,000 円)	(14,000 円)	(4,600 円)	(5,000 円)		
(特定継続世帯)	(19,500 円)	(21,000 円)	(6,900 円)	(7,500 円)		
賦 課 限 度 額	65 万円	65 万円	22 万円	24 万円	17 万円	17 万円

特定世帯：後期高齢者医療保険へ移行することにより、国保単身世帯となった世帯。

特定世帯の対象となってから5年間は平等割が2分の1、その後3年間は4分の3に軽減されます。

令和6年度 一般会計 補正予算

	補正額	主な内容	総 額
一 般 会 計	5,518万円	コミュニティ助成事業補助金 700万円 広報広聴費（タブレット購入） 13万円 保育所及びこども園費 26万円 地域公共交通対策費 150万円 生活営農資金利子補給金 122万円 トイレトラック購入費 2,700万円 国民宿舎改修費 831万円 戸籍システム改修委託料 308万円	88億5,922万円

注目予算をピックアップ



コミュニティ助成事業補助金 700万円

宝くじ助成事業として、大川区と高野区の祭礼用具の整備500万円と、町の単独事業として、各区から要望のある集会所などの改修に200万円を計上しています。



国民宿舎改修費 831万円

自家発電設備設計委託334万円

ここは避難所になるため、震災、台風時の停電時に備え、自家発電機を設置するものです。

エレベーター改修設計委託497万円

エレベーターは、本館と別館、調理室からの2階への荷物専用リフトの3基あります。平成5年と9年に設置されましたが、部品がなくなり次第、修繕不可能となることから更新をするものです。



生活営農資金利子補給金 122万円

降電により、農作物等被害に係る生活営農資金の融資に対する利子補給です。

- 対 象 者；特に農業経営に深刻な影響があるもの。
- 貸付条件；限度額200万円または被害金額のいずれか低い額で基準金利2.35%（県1.05%、農協0.775%、町0.525%）を利子補給し、農家負担はゼロです。
- 受付期間；令和6年5月7日から同年9月30日まで、JA紀州で受け付けています。



トイレトラック購入費 2,700万円

災害時の避難所等でのトイレ問題を少しでも解消するため、トラック型の防災用トイレを購入します。自走移動により必要な避難所に迅速に設置でき、衛生面と安全面も確保できます。

物品売買契約の締結

物 品 名 小型動力ポンプ付積載車(軽)及び同(デッキバン)
 契約金額 1,244万円
 配 備 先 第1分団 第2班(埴田地区)

※消防自動車整備計画により、使用年数20年を期限として、年間2台の購入としています。

主な議案質疑

Q & A 編

抜粋

条例改正

みなべ町国民健康保険税条例の一部改正

Q この改正は住民の方々に直接関係する。内容をわかりやすくかみくだいて、伝える努力をしていただきたい。また県にもその努力を促していただきたい。

A 広報誌、ホームページでわかりやすく発信しつつ、直接のお問い合わせにも丁寧に対応します。また県とも協議しながら、適宜、情報発信していきます。

令和6年度一般会計補正予算

政策推進課

広報公聴費（タブレット端末購入） 13万円新規

Q タブレットによる情報発信は、誰を対象にし、何を目的にしたものなのか。

A イベント等の告知を町内の方にお伝えすること、町外に情報を発信して、観光等の交流人口の増加につなげることが目的です。

Q 情報発信の即応性は大事だが、同時に責任も伴う。情報のチェック体制をどうするのか。

A 各課の情報を政策推進課が審査し、発信します。その審査のための運用指針を作成して、問題が発生しないよう気をつけます。



消防防災室

トイレトラック購入費

2,700万円新規

Q 購入費の7割が交付税措置されるとの認識でまちがいないか。残金の3割

は、以前の答弁どおり、ふるさと納税型のクラウドファンディングでまかなうのか。

A 7割の約1,900万円が交付税措置されます。残りの3割、約800万円は、クラウドファンディングは活用せず、ふるさと納税の寄付でまかなう予定です。

Q クラウドファンディングを利用しない理由は。

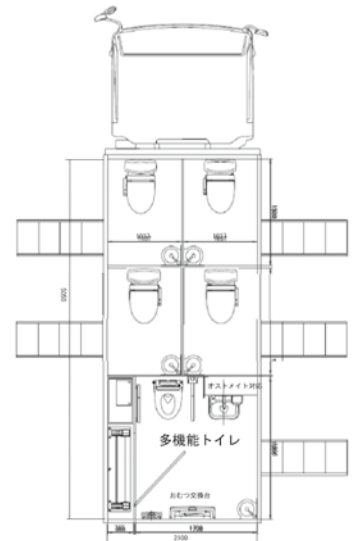
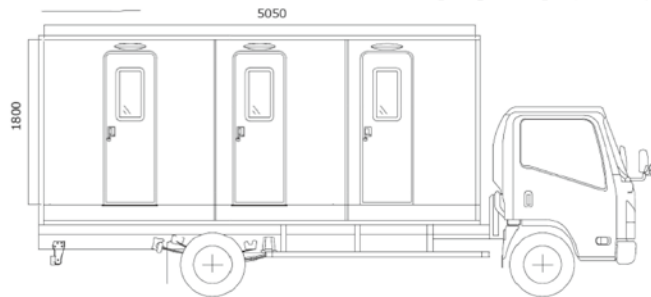
A クラウドファンディングの委託料が約20%と高すぎるためです。

Q 何らかのラッピングデザインが必要だと思うが、公募する考えは。

A 購入費にラッピング費は含まれています。町のPRになるようなデザインは必要だと考えています。デザインは公募ではなく、プロに依頼する予定です。

Q プロに複数案作成してもらい、町民の皆さまに選んでもらう場面を設けては。

トイレトラック



【仕様・規格（予定）】

- 車両
 - ・3tトラックタイプ、糞尿車登録
 - ・準中型免許が必要
- トイレルーム
 - ・普通トイレ室 4室
 - ・多機能トイレ オストメイト対応 1室
- 設備
 - ・電動車いすリフター、おむつ交換台
 - ・換気システム、ソーラーパネル、バッテリー蓄電
 - ・清水タンク760L、汚物タンク1060L

A 検討します。

Q トイレトラックはどこに保管するのか。町内での防災直後、どこに配備する考えか。

A 普段は小山田に常設しておき、防災後には、避難所となっている上南部小学校か上南部中学校に移動することになるといいます。

- す。
- 医王寺に避難した小中学生のトイレをどうするか。トイレトラックは、真っ先に医王寺に行くべきではないか。
- △ トラックの機動性をいかして医王寺等、緊急性の高いところに行くべきだとの思いは同じです。ただ現状の道路では狭いところもあり、到着できるかの不安があります。そのため現在、医王寺への避難道を整備中です。併せて、マンホール型トイレや備蓄倉庫の設置等、避難所機能を整備する必要がありますと考えます。
- 劣化を抑えるために屋根のある場所へ保管すべきだと考えるが。
- △ 確かにその通りですが、防災備蓄倉庫の上にスペースがあり、そこに常設し、公衆トイレのように普段から皆さまに使用していただく考えです。

自治功労者表彰

町議会議員として11年以上在職し、功労があった3名の議員が和歌山県町村議会議長会から表彰されました。



井口雅裕 議員

皆さまのおかげで表彰されたことをたいへん光栄に思います。

人にやさしい町づくりをモットーにがんばってきました。これからも「オオキニ ヨウナ ッタヨ!!」と言ってもらえるのを励みにがんばっていききたいと思います。

谷本吉弘 議員

今回、自治功労者表彰をいただきました。12年にわたり、町民の皆さまからのお声、ご要望を町政に届け、住みよい町づくりを考えてまいりました。至らぬ点が多々あったかと思いますが、今後とも鋭意努力してまいります。

真造賢二 議員

この度は、自治功労者表彰をいただくことができて誠に光栄に思います。これも温かく応援していただいた皆さまのおかげです。今後も初心のままだに、皆さまと力を合わせ、明るく豊かな町づくりにまい進してまいります。

漁業

みやざき しげ ゆき
宮崎 繁幸 議員

質問 台風からの船舶避難について

答弁 専門家の意見をいただき、判断したい

質問

堺漁港や南部漁港の台風時における避難について質問させていただきたい。

台風時期と呼ばれるのは5～11月の海水温が高くなる時期と考えるが、最近は気候変動によりいつ何時に発生してもおかしくないという。想定外は別としても台風上陸は年間5個前後と思われる。

これから台風シーズンを迎えようとしている漁港内に係留されている漁船や遊漁船は、高波回避のため白浜大浦港に避難をしていると聞いているが、自港で台風からの暴風や高波をかわすことはできないのか。他の漁港のようにテトラや一字突堤、堤防を構築することにより指定された避難港にわざわざなくてもいいような状況に

することはできないか。漁港に係留されている船数は60～80隻。漁業に関わる人たちの負担を軽減するためにも自港で回避することが可能かどうかの調査を前向きに検討していただきたい。

町長

被害が予想される場合は白浜の綱^{つな}不知^{しらず}や内の浦漁港に避難するのが現状である。

堺漁港は耐震津波対策が実施されているが、台風からの避難拠点漁港には位置づけされていない。



ない。県に確認すると、県指定の避難港というものではなく各漁港管理者の判断で防波堤等の係留施設の整備がなされている。みなべ町管理の漁港においては各種施設の整備は行っているが地理的条件等から避難拠点となるような整備はなされていない。質問された綱不知や内の浦漁港は湾内にあり静穏度が高く避難に適しているところから漁船等の受け入れをいただいている状況。

現状把握の調査については、施設整備に要する費用や、またそれに見合う効果がいかにあるかを専門家の意見をいただきながら判断をしていきたい。地理的条件や施設設備が十分でないとは判断されたとき、避難手当等がよいのか、漁業共済との兼ね合いも含めて、漁業振興協議会と議論を交わし必

要な支援を考えていきたい。

再質問

台風シーズンにおいて漁港を含めて住民が被害をうけることがないように願うところである。自港の静穏度を保つためには多額の工事費用が必要なのは理解するが、調査の結果によっては最大限の努力をお願いしたい。

町長

現実問題として可能かという調査はしていきたい。ただ漁船の保険や被害を受けた場合の状況も加味していかなければならないと考える。早急に取り組まなければならないと考えられているが、長い歴史の中でよい方法がなかったか専門家の意見を聞いてみたい。



健康づくり

ぼう
棒

ひき
引

きよし
清

議員

質問 清川球場の利用推進を
答弁 スポーツを通じて健康寿命を延ばす
ためにも利用を考えていきたい



近年の使用状況は、土日、祝日の日中利用は6割ほどで、学校関係のほか梅の里野球大会、地域のイベント等



質問 令和5年度当初予算において、清川球場の夜間照明設備更新工事が承認され、現在、リニューアル工事を実施しています。長年による照度の低下、照明器具やコンクリート柱の経年劣化が確認され、安全面を考慮し、快適な利用を確保するためにスポーツ振興くじの助成を活用してLED照明に変更されます。

に使われます。夜間利用は、社会人野球等で年間50日程度と聞いています。今回の更新工事を機に、他のスポーツや住民の健康づくりの場となるよう、夜間の利用度をあげられないか。アイデアを募ったり、新たな場を作って発信してはどうですか。



町長 LED化に伴う安定した明るさの確保により、安全で快適な利用ができることで、野球以外の種目や催し物ができればと考えています。町外からのスポーツ合宿や他の練習場としての利用を町から発信し、スポーツクラブとも相談、検討を加えて

今後の利用促進につなげていきたい。
スポーツに親しむことは、健康につながります。みなべ町民、約1万2,000人、多くの方々が、半時間、スポーツに親しむことによって、費用的には5,000万円ぐらいの医療費が安くなるという計算もあります。健康寿命を延ばすためにも、清川球場の利用を考えていきたい。

教育長

清川球場は、少年野球、中学校の野球等での利用があり、中体連の秋季大会はみなべ町内施設がメインとなっています。練習試合等を含めると、比較的に利用している状態にはありますが、中体連にもいろいろな利用ができないか話を持ちかけていきたい。

以前、サッカーの利用等の提案もありまし

たが、今後、スポーツクラブとも相談していきたい。

再質問

町の体育関係条例では、「児童及び生徒の夜間使用は認めない。ただし、指導者が付き添う等により、児童・生徒の安全対策について、教育委員会が認めた場合はこの限りでない。」と記されています。指導者等から熱中症対策として、夕方からの夜間利用の要望があった場合、許可はいただけるのか。

教育長

保護者等の理解も含めて、子どもたちの健康面に問題がないようでしたら、許可することは可能であると思っています。

給食

いけだ みちる
池田 三千留 議員

質問 給食費無償化への発想の転換を

答弁 9月議会には納得いただける議案にしたい



質問

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、県の示した期間に限ってでも給食費完全無償化を実施してみたいという発想の転換ができませんか。

町長

もし無償化にするならば、県の補助金があってもなくてもずっと続けていくことができればと思っています。

教育長

今後、県の事業の具体的な詳細が示され、財源確保や国の動向を注視しながら検討していきたいと思っています。遅くとも9月議会には結論を出さなければと考えています。

今年度だけの無償化では、保護者の納得が得られません。県の詳細決定後に判断したいと考えています。

再質問

10月実施のために9月議会までに合うのか。小学校のみ、中学のみに限定して実施するという考えは。

10月から実施ということもあり、9月議会では、歳入の部分を議会ですることを得ることになると思います。

町長

歳入の補正だけでなく、十分間に合います。小中学校別々という考えはまったくありません。実施するときは両方と思っています。

教育長

県からの詳細が前提ですが、いくつかの案を持っています。間違いなく9月議会には提案できると思います。

再々質問

財政難の中、このような答弁をもらえると、思っていないが、前向きな姿勢を評価したい。

町長

財源確保のため教育予算を給食費に回すことはしません。ふるさと納税をもっと増やして財源に充当することも考えます。

9月議会には納得いただけるような議案にしていきたいと思っています。

女性の貧困

質問

中高年シングル女性の貧困に支援を

答弁

住まいや就労、経済面で自立に向けた生活支援を行っていききたい

質問

「夫が働き、妻は家事育児を担い、子どもは2人」という標準世帯モデルにより、雇用・税制・社会保障が制度設計されてきた。

この枠から外れたため、国の支援が受けられない中高年シングル女性の存在を認識してほしい。子どもがいない女性も、困窮しても社会の関心は薄く、実態調査もされていない。コロナ禍での国の支援は、子育て世帯や非課税世帯に集中したため、生活保護の一手手前で生活している人への支援を置き去りにしてきた。このような方々に対し、

住まいの支援や公的な相談機関が必要ではないか。

町長

女性の貧困問題の背景には、配偶者のいない女性や非正規雇用の女性の増加があると思います。そこに至るまでの生活上の問題等を総合的に支援することが重要だと考えます。

貧困問題は、生活困窮者自立支援法に沿って、女性男性を問わず様々な困難を抱える方への支援として関係機関と連携をし、住まいや就労・経済面で自立に向けた生活支援を行っていききたいと思っています。



環境

しん ぞう けん じ
真 造 賢 二 議員

質問 地球温暖化防止のための温室効果ガス削減への本気度を問う

答弁 国、県の目標に1%でも近づけられれば



質問

町長は本年度の施政方針で「2050年までに脱炭素社会を目指す」という国の方針も踏まえ、国の施策などを活用しながら、温室効果ガス対策に取り組み、気候変動の緩和に貢献して参ります」と表明されました。

国、県の目標「2030年度までに2013年度比で温室効果ガスを46%削減」に対する町の姿勢は。また、策定中の「地球温暖化対策実行計画」は、その目標の達成を前提とした計画なのか。

町長

地球温暖化防止対策計画では、まず事務事業編を策定します。

これは自治体の施設や、車両などの電気や燃料の使用量の実績値をもとに、温室効果ガス排出総量を推計したうえで、総排出量削減の目標値を設定して、計画を策定し、脱炭素化を進めていくものです。

カーボンのニュートラルの達成が理想ですが、みなべ町の

現状や課題を調査したうえで、国、県の目標に1%でも近づけていければ、と思っています。

再質問

46%削減を達成するための実行計画が策定されるものと期待したのですが。

みなべ町が46%削減を達成するためには、2020年度実績からさらに62,043トンの削減が必要です。

非常に高いハードルであり、あらゆる施策を実施しなければ達成できません。そこで次の点について町長の見解をお聞きます。

- ①国は地方自治体が率先して保有施設の50%に太陽光発電の導入を求めているが。
- ②太陽光発電で46%削減するには20万MWhが必要、民間の協力が不可欠では。
- ③町内の全剪定枝をバイオ炭化すれば2、

500トンのCO₂削減になる。町が全面的に支援すべきでは。

町長

①国の方針であり、慎重に対応する必要があります。

②現時点では計画外であり、具体的な考えはありません。

③現状を踏まえて検討します。

まず事務事業編を策定し、具体化していきます。

再々質問

私が過去に行った脱炭素化に関する一般質問について再度お聞きします。

- ①ゼロカーボンシティ宣言の考えは。
- ②すべての公共施設に太陽光発電の導入を。
- ③電気自動車の急速充



電器の設置を。

町長

①地球温暖化防止対策計画・区域施策編に関連します。成立と共に判断します。

②検討しましたが、構造的に非常に難しい問題です。可能なところから着手します。

③維持費も掛かります。実態調査し、必要となれば設置を検討します。

その他の質問

「町の活性化に取り組む団体への支援の在り方を問う」

自殺対策

ほそ かわ やす ひろ
細 川 安 弘 議員

質問 みなべ町自殺対策計画のさらなる推進を 答弁 関係機関と緊密に連携し、全町的に推進

質問

自殺対策への取組、 決意は

①本町において、令和4年度は自殺者が急増し、今後の状況が憂慮される事態にあります。本町の自殺対策に向けての取組や決意をお聞かせください。

自殺対策を支える 人材の育成を

②「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなぎ、見守ることができる人のことです。

子どもの自殺対策は

ゲートキーパーの意識を持って、さまざまな分野で行動を起こしていくことが自殺対策につながると思います。ゲートキーパーの取組についての考えをお聞かせください。

③国の「自殺総合対策大綱」には、子ども・若者の自殺対策のさらなる強化が明記されています。今後どう取り組んでいくのか、対策をお聞かせください。

町長

①自殺対策を総合的に推進するためには、さ

相談窓口はこちら
電話やSNSで相談ができます。

まもうよこころ 検索

厚生労働局

3月は自殺対策強化月間です。

教育長

さまざまな分野の施策をはじめ、関係機関との連携を図る地域におけるネットワークの強化が必要です。また、危機に陥った場合には、ひとりで抱え込まず、誰かに援助を求めることが大切です。そのことへの理解を促し、自殺予防に向けた普及啓発が必要と考えています。

②心の健康を見守る地域づくりが重要と考え、自殺に関する基礎知識を持ち、ゲートキーパーの役割を持つ、心のサポーターを育成するための研修も必要であると考えています。心のサポーターを増やし、みんなで助け合いながら、SOSを見逃さない、みなべ町にしていきたいと思っています。

③自殺予防は、児童・生徒の命を守るためには大切にしなければなら

再質問

みなべ町自殺対策 連絡協議会の設置を

らない重要課題です。命を大切にすることや自尊心を高めるための教育にも取り組んでいます。

さらに、日常の児童・生徒の様子を観察することにより、その変化を感じ取り、情報を共有することで見守りを行っています。特に深刻であると判断されるような状況があれば、必要な対応を心がけています。



図書館での心の健康に関する書籍紹介

自殺は個人の問題としてではなく、社会の問題として捉え、社会全体で自殺対策に取り組むことが求められています。専門家を交え、関連分野の人が集まり、取組の検証、情報交換や意見交換を行い、議論を深めてほしいと願っています。

そのためには、みなべ町自殺対策連絡協議会の設置が必要ではないかと思いますが、町長の考えは。

町長

いろいろな方々の意見を聞く情報交換や意見交換の場は、非常に必要であろうかと思っています。

連絡協議会等につきましては、教育委員会ともよく相談をさせていただき、どういうメンバーの方々に入っていたのかどうかも含めて、早急に検討を加えたいと思います。



防 災

たま い のぶ ゆき
玉 井 伸 幸 議員

質問 住宅耐震改修等の一層の推進を
答弁 補助金UPを検討し周知・普及に努めたい



住宅耐震化、その重
要性ゆえの促進を

質問

能登半島地震での死者の約8割は「家屋の倒壊」が原因。住宅の耐震化が必要だ。みなべ町では、耐震診断を受けるも、その36.5%しか改修に着手していない。耐震化が急がれるが、その促進策として、
①改修補助金の町単独の増額を
他市町で増額による



道をふさぐ倒壊住宅(珠州市) 静岡新聞より

成果の例も見られる。
②耐震化新工法「低コスト工法」の周知ならびに普及を

町内の建設関係者への周知や普及のとりくみが必要ではないか。
③改修についての広報の強化を
そもそも耐震改修がいかに必要かを訴えることが不足していないか。
これらについては、全国で最も高い津波が想定される高知県黒潮町のとりくみは大いに参考になるだろう。

町長

①補助金の増額は、他の市町村への影響等も考慮しつつ、町村会、市長会等を通じて県や国とも相談する必要があるだろう。
②低コスト工法については、

県主催の講習会への参加を促すとともに、町独自の関係者向けの講習会、研修会等も必要だと考える。
③住宅耐震改修への広報では、本年度から戸別訪問を行ってでも周知していきたいと思う。
質問で示された黒潮町には、早速、職員を派遣し、現場の状況や広報等視察したい。

耐震改修補助金 財源内訳



耐震化の課題は
空き家も同じ

再質問

住宅の倒壊が避難路をふさぐ影響については空き家も同じだ。放置された空き家は、劣化が速く倒壊の恐れはより高まる。今、町内では10軒に1軒の割合で空き家が存在すること。老朽危険空き家の除去についても、本腰を入れるべきだ。ここでもやはり補助金の増額が必要ではないか。補助金の増額や所有者への直接の働きかけにより撤去、除去を進めるべきだと思うが。

町長 町では平成30年度から、「不良とされない空き家」についても町独自に補助の対象としてきた。現在の上限額60万円の増額については、周辺市町村の動向も視野に入れながら、今後検討したい。

広報については、生活環境の保全と安全で安心なまちづくりを目的として、引き続き積極的に周知活動を行い事業推進に努力したい。

住宅耐震化の重要性

私的な効果

- 倒壊を防ぎ、人や財産を守る。
- 屋外への脱出ひいては津波避難を可能にする。

公的な効果

- 倒壊による避難路の遮断が避けられる。
- 救急・消火を円滑にし、復旧・復興の促進につながる。



総務文教常任委員会 委員会レポート



無人駅となっている南部・岩代両駅
今後どうあるべきかの調査・検討を重ねてきました。



1

町内の2つの駅、なかでも南部駅については、多くの方々から何とかしてほしいとの声が寄せられてきました。

南部駅の課題

- 遠距離切符や特急券が買えない
- 乗り方がわからない
- 階段昇降機が利用しにくい
- ゴミが落ちている
- 駅が殺風景
- 跨線橋内が薄汚れている



1ヶ月以上前からの予約が必要な昇降機

3

委員会では一連の調査・検討により次のような考え方で町に提言することとしています。

委員会の考え方

- 南部・岩代駅の現状の改善には人が常駐することが必須
- 人の配置についてはみなべ町が主体となるべき
- 人の配置により、電車の乗り降りにとどまらない駅の利活用を進める
- 岩代駅では、地域が進める形を委員会として後押しする
- 行政・議会の積極的なJRの利用

2

これを受け、昨年7月以来、委員会として次のようなとりくみが続けてきました。

委員会のこれまで

令和5年

7月 問題提起

9月 南部駅構内視察

10月 県内無人駅視察

↑
協議・検討

令和6年

2月 一定の方向性を合意

4月 町担当課との意見交換

6月 町担当課JR本社と意見交換

6月 南部駅 駅員室視察



JR 紀伊田辺副駅長の説明のもと、
駅員室の中を視察



産業建設常任委員会 委員会レポート



5月9日に作柄状況調査のため園地や「うめ研究所」を視察しました。
同日、午後には「入札制度」について学びました。

園地視察



埴田地域での園地調査

「日高果樹技術者協議会」が行った令和6年度梅着果状況調査結果について、うめ課長から報告を受け、その後、園地を視察しました。埴田の山畑から晩稲の平地畑、受領を通ってうめ研究所へと向かう途中、例年状況調査を行っている園地に寄りました。

よう）にもやられて泣き面に蜂の状態や」と聞いて、私たちもやるせない気持ちになりました。

うめ研究所では、着果が悪かった原因は開花前の12月から1月の高い気温にあるとのことでした。気温が高いと、めしべがなかったり短かったりする不完全花が増え、受粉率に影響したということでした。

また、カメムシが異常発生しており、注意が必要とのことでした。昨夏から越冬した成虫も数多く残っているようです。

うめ研究所視察

うめ研究所は、うめ産業をさらに発展させるため、高品質の梅を安定生産する技術の開発を行っています。温暖化に対応した品種改良にも取り組んでいるとのことでした。

うめ研究所では、安定生産できる青梅栽培技術として「カットバックと摘心処理」を開発しました。これ



うめ研究所での園地視察

らにより、省力的で収量のアップが期待され、研究所もその普及に努めたいとしています。

入札制度について学ぶ

近隣市町で入札不正事件が起きたことを受け、みなべ町における入札制度について総務課の担当者から説

明を受けました。

町では指名競争入札を実施し予定価格を公表しています。また、最低制限基準額の算出方法も公表されているとのことでした。この基準額に無作為係数（ランダム係数）を乗じた額が最低制限価格となり、この価格から予定価格の中で一番低い入札者が落札ということになります。

13通りのランダム係数は、入札者の前でクジを引いて決めているため、不正の起こりえない制度になっているとのことでした。

今後も適正な入札が実施されることを切に望みます。

「カットバック」

樹高を2.5m以下に制限する剪定技術です。

「摘心処理」

4月と5月の2回に分けて、主枝等から発生する新梢（徒長枝）を10cm程度残して先端を切り返すことで、伸長が止まり、実のなる細い枝になります。

町内あれこれ

●鹿島神社奉納花火祭の歴史

夏の祭典と言えば、何と言っても「花火大会」。

コロナ感染症が5類に移行されて以降、全国各地で花火大会が再開され、今年の夏も多くの老若男女が夏の祭典を心待ちにしていることと思います。

打ち上げ花火のはじまりは、江戸時代までさかのぼり、享保18年（1733）に隅田川で行われた水神祭がその由来と伝えられています。当時、関西や江戸では、飢饉・疫病の流行により、多数の死者が出ていました。その死者たちの慰霊や悪疫退散のために水神祭が催され、打ち上げ花火が上げられたのが最初です。

では、町内唯一の8月1日に催される花火大会「鹿島神社奉納花火祭」の歴史はどうでしょうか。

亀井宮司によると、国学者 山内重賢氏が記した宝永地震津波之記に、宝永4年（1707）10月4日、午の下刻（13時頃）に起こった大地震により、山も崩れ地も裂け家居も瞬く間に失われました。里人ら猪野山へ避難したそうです。猪野山より見てみると鹿島の沖合より津波が、五つ六つと重ねて押し寄せたところに、鹿島より白く光る円が浮かび上がり津波を二つに分けたそうです。二つに分かれた波の大きい方は東の方へ、小さな波は山内側へと分かれ



※写真提供は鹿島神社

みなべの郷は救われました。津波被害が少なくなったのは、鹿島大明神のご加護によるものとし、南部川筋より切目川筋にわたり広く講を組織し、翌年の6月15日の夜、松明、提灯を奉納したのが起源です。その後、火薬の伝来により各字で花火筒により煙火が奉納されるようになり、鹿島神社でも花火筒から花火祭りへと変化しました。

あ と が き

昨年以上に暑い日が続くような心配がするこの頃ですが、熱中症対策には十分に気をつけたい。

しかし、町内の経済を支える梅の温暖化対策はなかなか難しい。今年の梅の作柄は、かつてないほどの凶作で終了した。暖冬で開花が早まり、不完全花が多く受粉が不調だったことが要因とされている。これは、梅だけにとどまらず、サクランボや桃、シャインマスカットでも高温による果樹への影響が出ている。

暑さも本格化し、いよいよ梅の天日干し作業が始まるが、梅農家からは来年も同様の影響が出るのではと、今から心配する声があちこちで聞かれる。

自然環境の変化が及ぼす災いだが、産地の維持発展を考えれば、そうならないように切に願いたい。

広報特別委員会 出口 晴夫

議会の傍聴にお越し下さい
次の開会予定は次の通りです

9月議会

9月3日(火)午前9時～